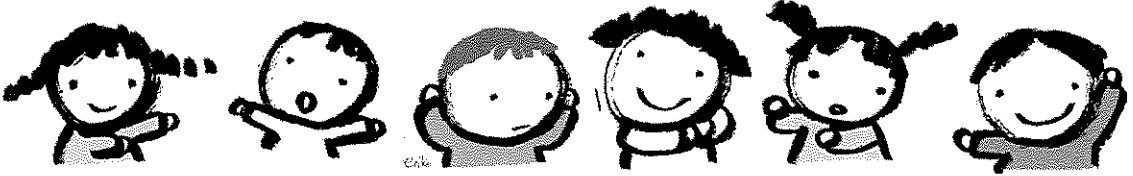


2024年度

# こどもニュース









No. 6

6/21 発行



## 【年少さんも合同礼拝に参加しています!】

入園以来、クラスで少しずつ聖書や神様のお話を聞き、食前や帰りの会でお祈りを経験してきた年少さんも、5月末の「花の日礼拝」から初めて遊戯室での合同礼拝に参加しています。次々と各クラスが集まっていく事に「なんだ、なんだ?」と興味深々の年少さん。全園児が遊戯室に集まり、北側の窓の十字架を中心に座り、場が落ち着くと合同礼拝が始まります。礼拝は次のような流れで行います。

-  前奏 (オルガンの静かな調べを聴き心を神様に向けます)
-  讃美歌① (その月の讃美歌を全員で歌います。6月は「うたいましょう」)
-  聖句暗唱(その月の暗唱聖句を皆で言います。園だよりに載っています)
-  お話し (山田先生から聖書のお話を聞きます。)
-  おいのり(先生と一緒に祈ります)
-  献金 (みなさんの献金を年長さんのお当番がお捧げします。他のひとは  
讃美歌♪おささげしましょう を歌います。)
-  讃美歌② (今年度よりコロナ禍以前に戻り讃美歌も2曲目を讃美しています)
-  後奏 (オルガンの調べを聴きます)

いつもは元気いっぱいの子の年長のお兄さん、お姉さんが緊張した面持ちでゆっくりと献金をおささげしている姿、年中さんも姿勢よく讃美歌を歌い山田先生のお話を聞く姿に年少さんも自然に礼拝の雰囲気を感じ取って静かに参加しています。大人に言われるからではなく、身近な存在の姿から学ぶ異年齢ならではの姿ですね。おうちの方の合同礼拝への参加は年少さんが落ち着いて参加できるようになってからです。ご協力をお願いいたします。

## 【年長さん有志の合同礼拝ハンドベル奉仕】

先日6月5日の合同礼拝で、ハンドベルのコーナーに参加していた9名の年長さん有志が讃美歌「♪うたいましょう」と献金の時にみんなで歌う「♪おさげしましょう」を奏でてくれました。

ハンドベルは一人一音のベルを受け持ち、子ども達が担当する音には番号がふられ、指揮により和音を奏でます。仲間とタイミングや気持ちをあわせ、また指導して下さる愛先生の指揮をきちんと見るにより演奏が成り立ちます。練習は4月と5月のコーナーの時間だけでしたが、さすが年長さん、4月に「やりたい!」と自主的にメンバーが決まると少ない時間の中で集中して音をあわせていました。

園では年10回程度のハンドベルコーナーを実施しています。実は日本で最初に「ハンドベル」を取り入れたのは金城学院。幼稚園のハンドベルクワイアは金城学院が2009年度に120周年を迎えるにあたり2008年度に設立されました。

ハンドベルは神様を讃美するための楽器である事を子ども達にも伝え、保育内のコーナーだけではなく課外のハンドベルクワイアでは、この15年間に約300人の子ども達が美しい音色を奏でてきました。これからも子ども達と讃美を続けたいと思います。

## 【家族の日】

園では毎年6月に「家族の日」を設けています。これは園のスクールモットー「愛され、育ちあう」を基に「私達を愛し育てて下さる神様がお与えくださった家族の愛と支えの中で過ごせることの幸を感じる。その中で大人も子どもも共に育ちあう恵みをいただいていることへの感謝と喜びを表す日」とすることが願いです。

プレゼントに限らず「もらう」事の多い子ども達ですが、いつも見守ってくれる家族に想いを寄せ「贈る喜び」も知ってほしいと願い、各学年ごとにプレゼント作りに取り組みました。それぞれの年齢ごとに大切にしているねらいや子ども達に経験してほしい事を組み入れながら製作しました。

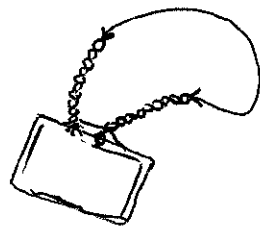
今回のこどもニュースはそのねらいや製作する過程での子ども達の様子などを中心にお伝えします。

そして幼稚園全体も神様の家族であることを忘れないでいたいと思います。私達は神様によって奇跡の様に会わせていただいた、かけがえのない一人ひとりです。そのことに感謝し、こども達を通し、広がる関係を大事に、育ちあう家族として支えあっていきたいと思えます。

児玉 芽  90

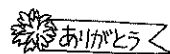
# 年長さんからのプレゼントは・・・

みつあみハートです♡



☆うちのお父さんは・・・うちのお母さんは・・・

子ども達におうちの人のどんなところが好き?どんなことをしてくれる?などなど色々聞いてみました。「いつもおいしいごはんをつくってくれる」「お父さんが高い高いしてくれる」「絵本をよんでくれる」「お父さん、いつもお仕事していて忙しい。でもみんなの為にしてくれている」「いっしょに寝てくれる」「泣いた時にお母さんがすぐに慰めてくれてハグしてくれる」「ママは怒るけどやさしい」「お母さん力持ち!」(お父さんではないんだ(笑))などなど。ここには書ききれないほど、たくさんおうちの方のお話をしてくれました。子ども達の嬉しそうに話をしている姿を見て、おうちの人のことが大好きなんだとよくわかりました。また、友だちの前で堂々と話し、伝わるように話すことができること、友だちの話を聞いて「うちのお父さんお母さんもそうだよ」と友だちの気持ちに共感できるのもさすが年長さんだと思いました。



☆名前もみんなて決めました!ステキな名前に決定!!

プレゼントの名前も子ども達で決めました。「にじいろケース」「みつあみカード入れ」「にじいろ金城学院幼稚園保護者証ケース」「保護者証にじいろポケット」などなどたくさん名前を考えてくれました。短い名前から長～い名前まで全部で20個の名前が出ました!そして一番人気だった“みつあみハート”に決まりました!名前の意味は「みつあみで大好き♡という気持ちを込めて作った」からだそうです。しっかり理由を考えて名前を決められるところが年長さんですね。



☆繰り返しの経験は大事です!

昨年も好評だった保護者証ケース!子ども達が年長になってやりたいことの中の一つ、“三つ編みをしたい”という希望があり、おうちの方へのプレゼントに決めました。また縄跳びを作りたいという子ども達の願いもあり、まずはプレゼント作りで短い三つ編みの経験をし、その経験を生かし縄跳び作りができたなら良いな、そして更に三つ編みの経験を積む中で自分の力にしてほしいなという保育のねらいもありました。

今回2個プレゼントを作りました。一個目を作った時は三つ編みが上手くできず、3本のリボンはどう持ったら良いのか苦戦する子が多かったのですが、2個目になったらコツを掴み、編めるようになっていてびっくり!!編む色の順番もよく分かり、理解しながら作ることができました。積み重ねの経験の大切さを、子ども達の姿から改めて感じる事ができました。



# 年中あつまり

年中さんからのプレゼントは…

## メモスタンド & カード です♡

### ☆家族の日って何する日？

家族について話し合うきっかけになってほしいと願い、『うちのほうがすごいんやで!』（作:鍋田敬子 福音館書店 こどものとも年中向き 2024.4）という絵本を読みました。男の子と女の子がお互いに自分の家族を自慢し合う、とっても面白い絵本です。読み聞かせの後、子どもたちに「おうちの人の凄いところを教えて!」と聞いてみると、次から次へと手が挙がり、素敵なエピソードが続々と。「ママはお料理が上手。オムライスがおいしい。」「パパは筋トレしてる。人を助けるためにロープを使って練習してる。」「お兄ちゃんは走るのが早い。」などなど。大好きな人のことを伝えようとする姿は、みんなキラキラしていました。

かっこよくて、優しくて、だ~いすきな家族のために「ありがとう」の気持ちを込めて、プレゼントを作って渡そう!と話をし、まずはカード作りをしました。家族の顔を描いた子の中には、眼鏡や髭など細かいところまで忠実に描いている子も。飼っているペットや好きな乗り物を描いている子もいて、♡だいすき♡があふれるカードが完成しました!!



### ☆やすりがけに挑戦! —ひとつのことにじっくり取り組む—

メモスタンド作りの1つ目の工程は、土台のやすりがけです。「おうちの人が怪我をしないように、板の端の尖っている所をやすりで丸くしようね。」と話をし、実際にやすりのかけてある部分を子どもたちに触ってもらいました。「スベスベだぁ♡」「つるつとして痛くないね。」と、百聞は一見に如かず。とがった部分がツルツルになるように根気よく時間をかけて頑張りました!!

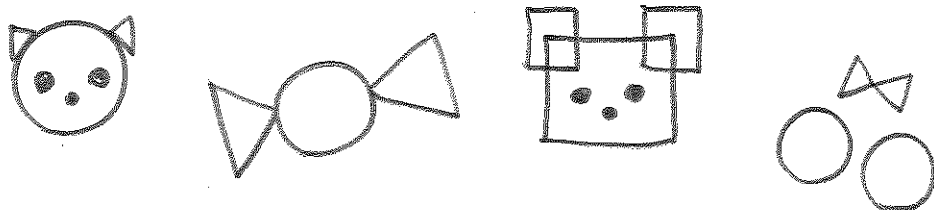
簡単そうに見えるやすりがけですが、力の入れ方や角度などコツを掴むまでは悪戦苦闘する子どもたちもたくさん。板と平行になったままやすりを左右に動かしてなかなか削れず、「ああ~できないよ~、もう無理—っ!」と叫びたくなっちゃう子や、やっと上手く削ることができるようになって、ポロポロ落ちてくる木くずを見て「こんなに削れた!」と喜んでいる子も。是非、やすりがけをした土台部分にもご注目 ♪ ツルツルな感触を体験してください♡

## ☆色とりどりのオシャレなデザイン —イメージを共有する—

2つ目の工程は、土台部分の構成画です。大きさの異なる○△□のフェルトを使って初挑戦!始めに、○△□の組み合わせで何ができるか、みんなでアイデアを出し合いました。「ねこ」「リボン」「食虫植物」「さくらんぼ」「ロボット」「ゆきだるま」「冷蔵庫」…子どもたちの思考は本当に柔軟で、次々とイメージが湧いていました。

そして、それぞれが構成したい物を決めて制作スタート!!まずは、たくさんのフェルトの中から必要な形を選んでカップに入れるのですが、色とりどりのフェルトを前にして迷う子や、テンションが上がってカップに盛りだくさんフェルトを入れている子も。構成画は、シンプルなデザインの子もいれば、土台いっぱいフェルトをのせている子もいて、ひとりひとりの個性が表れていました。

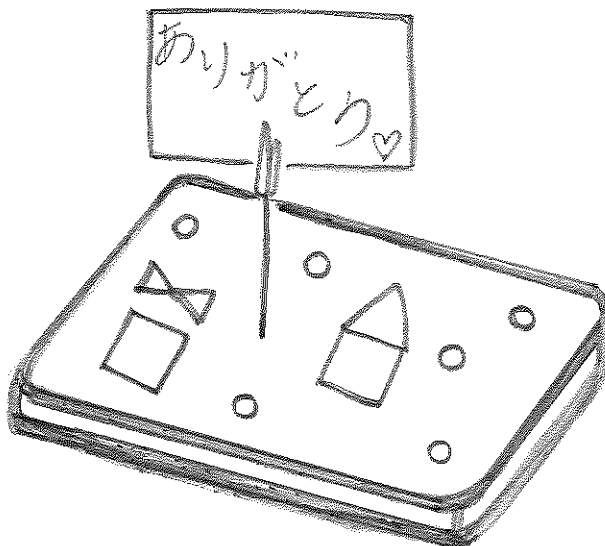
構成画が完成した後は、フェルトをボンドで接着。これがなかなか難しい。紙と違って、何度も指でボンドを塗り直すと、フェルトの繊維がほつれてきてしまいます。どうしたらきれいに接着できるか子どもたちに聞いてみると、「ボンドをたっぷりつける」「フェルトを持つ手と、ボンドをつける手を別々にする」という意見が出てきました。さすが年中さんです!これまでの経験を生かし、こんなにも考える力が育っているんだと、感動しました。



## ☆クリップをつけて完成—!!

最後の工程は、メモを挟むクリップの接着。クリップを立てる場所、クリップの向きも子どもたちが自分で考えました。おうちの方に喜んで使ってもらえますように…と思いを入れて作り、プレゼントが壊れないようにそーっと大切に子どもたちの手で袋詰めをしました。

クリップには写真や絵などを飾っていただき、ずっと使っていただけたら嬉しいです。



(Rina)

年少さんからの家族の日のプレゼントは...

# いっぱいつくろう!ファイル



家族の日のプレゼントを作るため、おうちの方はどんな人が聞いてみると...



(ママ)

「かわいい!」  
「ごはんがおいしい!」  
「優しい!」



(パパ)

「怒ると怖いけど お風呂入ってくれる!」  
「遊んでくれる!」 「すごい、かわいい!」

大好きな家族のことを教えてくださいました♪

☆クレパスで家族の顔を描いてみよう!

家族の顔を思い浮かべながら、心を込めて描きました♪

「パパとママと私だよ!」



画用紙をいっばいに  
つかって!



電車!!

「自分の好きなモノはも  
う一冊にかけよう!」



〈はさみとのりに挑戦!〉

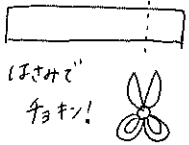
遊びの時間やクラスの時間を通して、はさみやのりなど少しずつ経験している年少さん。年少のあつまりでは、「家族の日」のプレゼントづくりを通して、はさみやのりの使い方を丁寧に確認し、経験を積み重ねていきたいと思っています。一人ひとり切り方や糊付けに個性が現れていました。

やそく!!

はさみを使うときは...

- ・人に向けない
- ・使い終わったら、片付ける
- ・手を持って歩かない

☆はさみでうまく切れるかな?



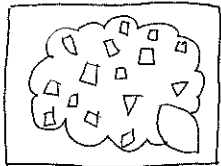
はさみで  
チョキ!



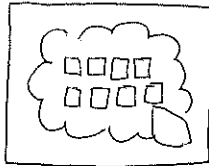
「大きさこのくらい?」とゆっくり慎重に切る子や、リズムカルに切っていく子、細か〜く切る子、はさみが上手く使えず、それでもチャレンジして、「できた!もっと切りたい!」と自信をつけている子など、様々な姿がありました

☆のりでうまく貼れるかな?

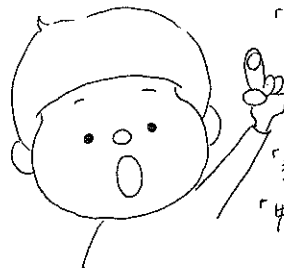
一回切りした紙を、紫陽花の花びらに見立てのり付けをしました。



びっぴり貼る子や...



並べて見せる子も!



「のり、  
こねる?」

「手が汚れるの嫌」  
「先生と一緒なら...」と  
頑張っている子も!

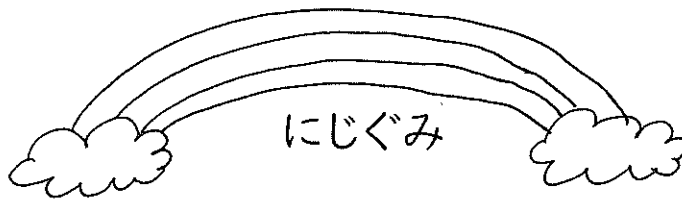


☆プレゼント完成!

ファイルの中には、折り紙を紹介した紙が入っています。ぜひ、家族で楽しんでください♪そして、お子さんの作品を入れたり、おたよりや子どもニュースなどを入れても...

世界に一つだけのファイルを、作ってください!

(まい)



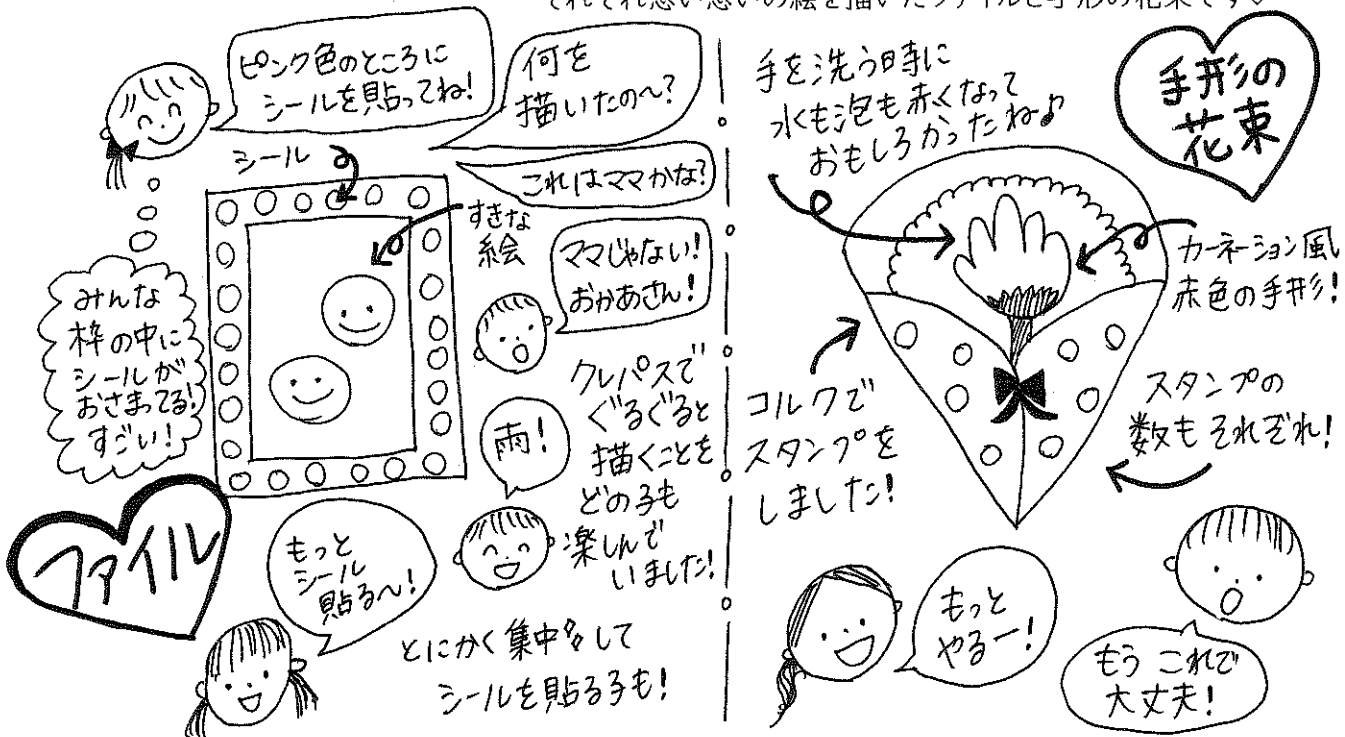
にじぐみ



かぞくの日の話をにじぐみさんに伝えると、えー?なんだろう??という表情をしていました。しかし、お誕生日を迎えたばかりのにじぐみさんに「みんなはプレゼントもらったことある?」と聞くと「あるよ!ジープもらった!」「キティーちゃんのやつ!」と嬉しそうにいろいろ教えてくれました。プレゼントをもらおうと嬉しい気持ちになるねと言うと「うんうん」とうなずくにじぐみさん。そこで、今回はおうちの人にプレゼントを作って『いつもありがとう』の気持ちを伝えようとお話をしました。すると「え!？」とびっくり&ワクワクの表情😊プレゼントをあげる時まで内緒にして、おうちの人をびっくりさせようねとお話しながら作りましたが、内緒にできていたでしょうか?

そんな、にじぐみさんからおうちの人へのかぞくの日のプレゼントは...

それぞれ思い思いの絵を描いたファイルと手形の花束です♡



初めて子どもたちが幼稚園で作ったプレゼントです。プレゼント作りの前にも、クレパス画やシール貼り、スタンプなどの経験はしていますが、今回はプレゼントということもあり、おうちの方のことを思い出しながら、いつもより丁寧に一生懸命作りました。3歳の小さな手形のお花も、とっても可愛いものになっています。

ファイルは幼稚園のお手紙を入れたり、お子さんの作品をいれたり、いろいろな用途に使ってもらえたらと思います。

手形の花束も、お家のよく見える場所に飾って、お子さんの成長をご家族で感じてもらえたら嬉しいです。

Chiaki♡